

令和3年度  
第4回留萌市公共施設整備検討会議  
議事概要

- 日時／令和3年11月1日（月）18:00～20:00
- 場所／留萌市役所3階 3・4号会議室
- 出席者／委員 炭谷座長、向井副座長、村上委員、藤田委員、笠井委員、小沼委員、神部委員、坂本委員、堀口委員、高橋委員、大和委員、遠藤委員、伊端委員、大館委員、串橋委員、谷委員 ※順不同
- オブザーバー 留萌市都市環境部：安田課長、市教育委員会：伯谷課長、岨家係長、留萌振興局地域創生部：榎波部長
- 事務局 留萌市地域振興部政策調整課：海野課長、菊池係長、高橋主任
- アドバイザー 北海道大学大学院工学研究院：小篠准教授
- 運営支援 (株)ドーコン 佐竹、佐藤

#### 1. 開会

#### 2. 座長挨拶

－炭谷座長よりあいさつ。

#### 3. 前回会議までの振り返り

留萌市公共施設整備検討会議（前回までの振り返り）【資料1】

－事務局より、新たな公共施設（意見取りまとめ）【資料1】について説明。

－質疑・意見確認

－特になし。

#### 4. 資料説明

(1)浸水リスクへの対応について【資料2】

－事務局より、浸水リスクへの対応【資料2】について説明。

－質疑・意見確認

（〇〇委員）

- ・災害の危険性を市民に周知するため、災害に対するリスクを明記した資料を様々な場で示してほしい。また、ハザードマップについては、さらに理解しやすい簡易的な資料としてほしい。

## 5. グループ協議

### (1)第4回検討会議でのテーマ検討【資料3】

－事務局より、第4回協議テーマ【資料3】について説明。

－質疑・意見確認

(〇〇委員)

- ・都市計画マスタープランは2003年に策定されており、非常に古い計画である。今後の留萌を見据えてゼロから考えるべきではないか。また、都市計画マスタープランの期間中に市長も3人変わっており、示されている通りに政策が進んでいるのか疑問である。

(テーマ)

まちなかでの立地場所等について

### (1)グループ協議

－4グループに分かれて意見交換を実施。

### (2)意見交換の結果報告

#### ①Aグループ

－〇〇委員より主な意見として以下を報告。

- ・街のにぎわいを取り戻せるような拠点にしたい。
- ・駅前が本当に中心となるのかは不安である。しかし、市として廃線に向かっているということを考えれば、財源負担の少ない駅前を活用するという考え方もある。施設の機能集約化も考える必要がある。
- ・高齢者・障がい者も増え、車を運転できない人も増えると想定されることから、公共交通の拠点、バスターミナルも必要になってくる。
- ・駅前に整備する場合、災害リスクから逃れるのは難しいが、一時避難機能を持った複合施設にする必要がある。できれば3階以上の建物にする必要があるのではないか。
- ・人口減ということを考えるとこれから街をコンパクトにしていかなければならない。郊外に施設整備をすることは、難しいので、やはり駅前地区となる。
- ・留萌は海と川に囲まれていることから災害リスクから逃れることは難しい。高齢化が進んでいて現状でも、高台の住民も減少している。
- ・駅前の場合かさ上げという方法もあるかもしれないが、建設コストが上がってしまうのではないか。ただ、リスクだけでダメと判断するのではなく、リスクをしっかりと市民に説明をすることで、納得を得られるのではないか。建物の建て方でもリスクは軽減できるのではないか。
- ・高齢者にとって、現在の社会教育施設の立地はたぶん不便であると感じる。しかし、現状の使われ方も分からないため、今の場所を不便と感じている人の意見も聞きたい。
- ・現在の社会教育施設も土砂災害警戒区域に立地している。どこに建てる場合でも、浸水洪水以外のリスクも考える必要がある。

## ②Bグループ

一〇〇委員より主な意見として以下を報告。

- ・旧ラルズ周辺が街中であるというイメージが40～50代にはある。しかし、現実的には駐車場スペースも余裕をもって確保できる駅前周辺へ整備するという選択になるのでは。
- ・また、生協付近への立地は理想ではあるが、用地買収等多額の費用が必要となる。さらに地権者の兼ね合いもある。
- ・駅から生協、ラルズ周辺を巡回できるような公共交通機能の充実が必要ではないか。また、市営団地も歯抜けになっていくことが想像されるため、街なかに集めていく必要がある。
- ・羽幌のように駅の跡地にシンボリックな施設を作ってしまうと、逆に人が来なくなってしまふ、ということもあるため、戦略的に構築していく必要がある。
- ・水害に関しては、1 km程度で浸水想定区域外まで逃げるのが可能なため、そこまで心配する必要はないのではないかと。
- ・津波に関しては、専門家等に聞いて判断すべきではないかと。

## ③Cグループ

一〇〇委員より主な意見として以下を報告。

- ・場所の前に、コンセプト、基本的な方向を踏まえ、具体的な機能イメージが欲しい。
- ・現在の検討している施設機能は文化センターのイメージが強いが、スポーツセンターの機能が入っていなかった。
- ・駅前周辺地区への施設整備で一択ではないか。
- ・コンセプト通りの機能を入れる場合は、広範な土地が必要となるため、まとまった敷地が確保できる駅周辺がいいのではないかと。また、道の駅と併せて賑わいを生み出せると良い。
- ・市外からの観光客には、駅前の魚屋やラーメン屋等の人気がある。駅周辺に複合施設を整備することで、近隣店舗への波及効果も考えられる。
- ・新しい施設に水が来た場合でも、1階までしか浸水しないと考えられるため、2階以上については避難ビルとしての活用も考えられる。施設に避難することも山の方に逃げることもできる。また駅周辺にそういった施設を整備するとなると、バスターミナル的なものや道路整備が必要である。

## ④Dグループ

一〇〇委員より主な意見として以下を報告。

- ・災害に強い建築とし、緊急時の通信機能を確保すべきである。また、人の往来ができなくなならないような、避難経路や避難の周知等、災害リスクを回避できるような施設とする必要がある。
- ・どこへ整備する場合でもリスクを説明することで、災害に対する意識付けを市民へすることも重要ではないか。
- ・将来の財政負担がないように。フルスペックで整備した場合どの程度の費用が必要なのかも十分に検討し、次世代に負担がないようにしなければならない。

- ・ 駅周辺以外に街中に大きな土地はなく、民地取得の費用負担は難しいのではないかと。
- ・ 施設運営時の人材の育成が重要である。
- ・ 社会教育施設を文化の面から検討したが、スポーツの切り口からみると広い敷地が必要である、雨天時には屋内に移動することも可能となる。既に駅前には芝生広場もあるため活用が可能ではないか。
- ・ 子供も高齢者も集える空間とするべきである。また両者とも車での移動は難しいため、公共交通機関の整備が必要ではないか。
- ・ 過去にバラバラと広範囲に公共施設整備を行っていたことを反省し、今回の施設を検討してほしい。

#### ⑤小篠准教授よりコメント

- ・ 4グループの発表を聞くと、駅前周辺への立地で良いとの意見が多いと感じた。
- ・ 様々な課題はあるが、災害リスクの観点でも建築面での対応やソフト面でも対応していくことで、立地は可能なのではないかと。ハザードマップの中に入っても立地は可能ではないか。
- ・ 駅前周辺地区に立地を想定すると、留萌川が近くにある。洪水になっているばかりではなく、水運や漁場としての歴史もあるだろう。今は留萌川との付き合いが無くなっている。駅周辺に拠点が出来るのであれば、川とまちづくりのようなことも考えられる。
- ・ 規模感は、これからの検討会議で答申をどう出すかということに掛かってくる。もう少し具体的に機能を絞って考えなければならない。
- ・ ここ数回の議論で公共施設の立地とまちづくりの方針は絡んでくる、ということが共通の理解になってきている。まちづくり懇談会のアンケートでも、まちづくり構想を決めてから考えるべきとなっていて、市民と検討会の考え方がリンクしてきている。
- ・ 街中で経費をかけずに整備するとなると、駅前周辺地区がクローズアップされる。
- ・ 将来の留萌市民のライフスタイルはどのようになるのかをイメージして、機能や運営について検討していくことが望ましい。またいろんな階層の方から意見を聞くことも望ましい。
- ・ 公共施設整備検討から、まちづくりの話になるのは必然である。公共施設を建て替えるだけで、数十億規模かかる。ただ機能が少し向上し新しくなった施設ではなく、将来のまちづくりや施設利用者、直接の利用者以外にも波及効果があることが重要である。
- ・ また、まちの回遊性が高まることも重要である。留萌の魅力を住んでいる人が感じられるようにすることが大事である。延いては人口減少を止めるキーポイントになるかもしれない。
- ・ 留萌が好きになるためには、小さいころからの体験が大事。1度出ていったとしても、戻ってきたいと思えるような、そういった体験を得られるような拠点となることが望ましい。

－ 質疑・意見確認

－ 特になし。

## 6. その他

ー市から、アンケートの実施もしくはワークショップを開催し、様々な階層の市民から意見を聞き取る機会を設けたいと考えていると説明があった。

ー質疑・意見確認

(〇〇委員)

・アンケートは様式が固まれば事業所を通すことで、幅広い人達に意見を聞き取ることができるのではないか。

## 7. 閉会